



# 守っていますか？交通ルール 知っていますか？交通マナー

交通事故を少しでもなくすためには、  
ドライバーも歩く人もそれぞれ  
交通ルールやマナーを理解し、  
守ることが大切です。  
高齢者の中には、  
「クルマが止まってくれるだろう」と  
思い込んでいる人も…  
あなたはいかがですか。

## 高齢者の交通事故

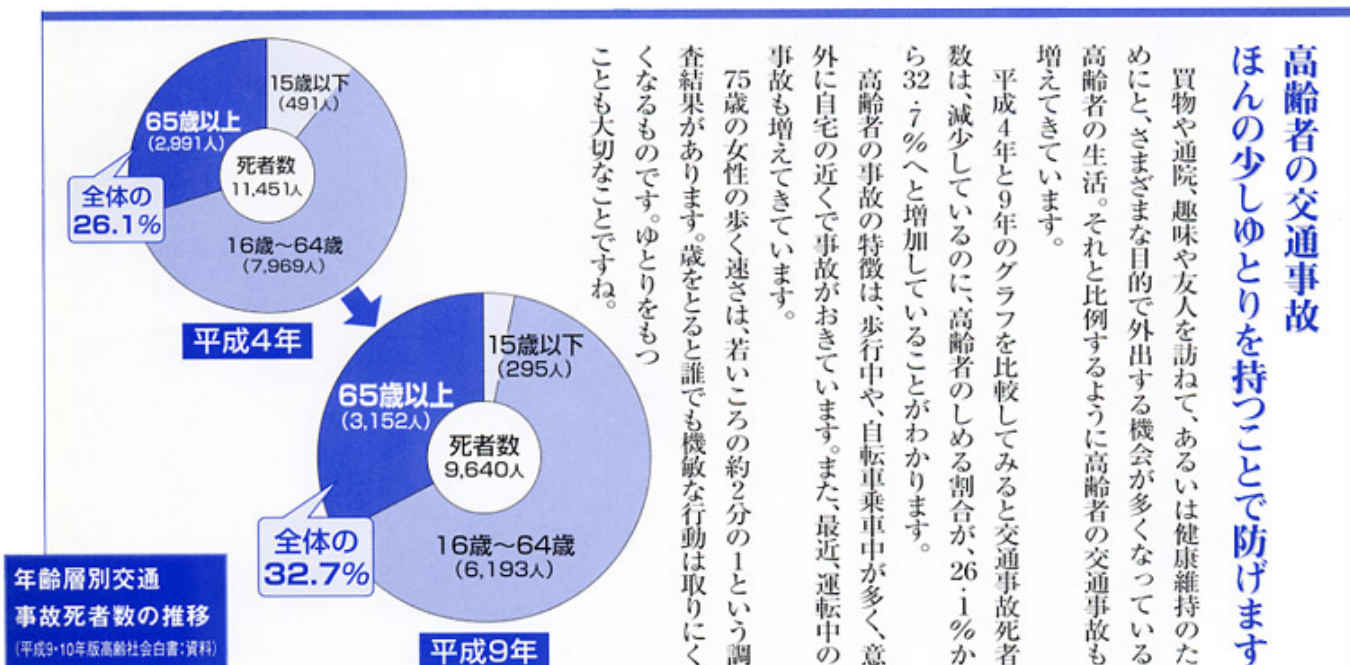
ほんの少しゆとりを持つことで防げます

買物や通院、趣味や友人を訪ねて、あるいは健康維持のためにと、さまざまな目的で外出する機会が多くなっている高齢者の生活。それと比例するように高齢者の交通事故も増えてきています。

平成4年と9年のグラフを比較してみると交通事故死者数は、減少しているのに、高齢者のしめる割合が、26.1%から32.7%へと増加していることがわかります。

高齢者の事故の特徴は、歩行中や、自転車乗車中が多く、意外に自宅の近くで事故がおきています。また、最近、運転中の事故も増えてきています。

75歳の女性の歩く速さは、若いころの約2分の1という調査結果があります。歳をとると誰でも機敏な行動は取りにくくなるものです。ゆとりをもつことも大切なことですね。



### 老人ホーム入居者募集

ディサービス、介護支援センター併設

現地見学会実施

対象者:60歳以上で自立した生活が可能の方。(2人室に入居の場合はどちらかが60歳以上)  
管理費:※入居時一括納入の場合は、626万円です。※途中退居の場合、入居年数に応じ返却  
入居一時金200万円での、入居の御相談も承っております。  
(月々、分割で残額を納入していただきます。)  
利用料:65,170円～127,700円(年度年取により異なります。)それ以外に、個人的な光熱費等は各自御負担。  
サービス:食事は栄養士の献立で1日3食ご用意いたします。  
常駐の寮母、生活指導員が生活をお手伝いいたします。  
設備:人工温泉、オゾン殺菌装置、ゲストルーム、談話室、食堂他。  
その他:ディサービスセンター、介護支援センター併設。  
施設概要:部屋数42室(1人部屋34室、2人部屋8室)、鉄筋コンクリート3階建。  
募集人員:20名

### ケアハウス 春の家

天王寺から40分

天王寺より近鉄南大阪線にて富田林駅下車、金剛バスにて20分、村民運動場前下車徒歩約10分。

社会福祉法人 一梅会  
理事長 道田延子  
ケアハウス春の家

お問い合わせはお気軽に…八野(はちの)・道田  
〒584-0052 大阪府富田林市大字佐備2497-5  
**TEL0721-33-2940**

# あへ、あぶなら

ちょっと遠回りでも、  
横断歩道を  
渡りましょう



「歩き慣れた道だから」、「車の通りが少なそう」、「車が近づいているけど止まってくれるはず…」などなど。道路の横断に過信は禁物。青信号の横断も必ず左右の確認を。

夜や雨の日は、  
明るい色の服や  
反射材用品を身につけて



見えにくい夜や、車の音が聞こえにくい雨の日。こんな時の外出は明るい色の服や反射材用品を身につけ、周囲に気づいてももらうことも必要です。  
※反射材用品は3ページに掲載

あわてない  
あせらない  
ゆとりの心もマナーです



「見通しの悪い路地から大通りへ」、「止まっている車の前や後ろからの横断」どちらもドライバーの視界に入りにくいものです。必ず止まって、左右を確認し余裕をもって次の行動に移りましょう。

便利な自転車も  
車と同じような  
注意が必要です



歩く感覚で利用している自転車も、車と同じマナーが必要。また左折する車の死角を意識して、交差点では自動車に接近しすぎないように。

気をつけたいこんな時



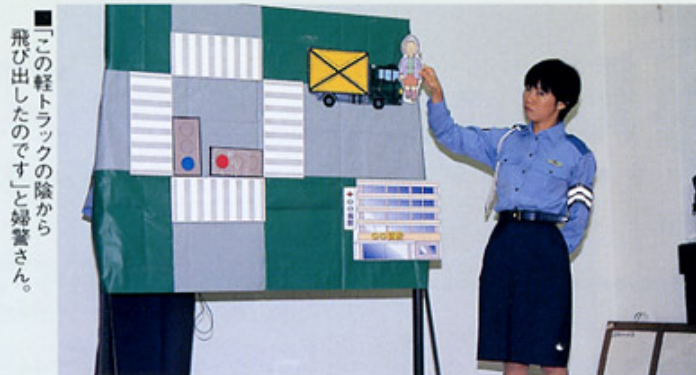
## 「水戸黄門」のドラマで学ぶ、交通安全 婦警さんのお話も、楽しいひととき 「高齢者交通安全教室」に行きました

「交通安全についての話を聞くなんて、ちょっと退屈かもしれない」と思いながら、会場へ。舞台には大きなスクリーンが用意され、3人の婦警さんがニコニコ笑って、次々やって来る皆さんを迎えています。

### 御老公も交通安全の 大切さを学びます

老人クラブの会長さんのあいさつの後、大きなスクリーンに映し出されたのは、佐野浅夫さん演じる「水戸黄門」のドラマ。

テレビと全く同じ設定が、おもしろくて、ついつい身を乗り出してしまいます。最後はおきまりの印ろっの登場。約20分間のビデオで楽しみながら交通安全を学びました。



■「この軽トラックの除から飛び出したのです」と婦警さん。

### 手作りのあたたかさが 伝わるひとときです

続いて、婦警さんによる最近起こった高齢者の交通事故の解説。

その時の状況を説明する舞台には、婦警さん手作りの実物大の軽トラックが用意されています。この陰に人が隠れると、走行中のドライバーから見えにくいことがよくわかります。会場は参加者の意見も交えながら、和気あいあいとした雰囲気でした。



■皆さん熱心に婦警さんのお話を聞いています。

### 最後は軽い体操で気分一新、 さあ、きょうからまた交通安全

最後は、軽いリフレッシュ体操です。「365歩のマーチ」の替え歌による「健康体操」。



■からだもビノビ、歌詞も楽しい体操です。

幸せを感じていますか、元気でいるって素晴らしい。と婦警さんの明るい歌声が会場に響き、みなさんもノビノビとからだを動かしていました。高齢者交通安全教室に参加された方の交通事故は、比較的少ないということです。再確認することで交通安全の効果があるのですね。

今回お訪ねした会場は、旭区老人福祉センター。高齢者交通安全教室では、今回のようにビデオなどを通して交通安全の大切さを教えてくれます。

※各区にある老人福祉センターでは、地域の高齢者の生活・健康などの相談に応じるほか、教養教室や講座などを行っています。